

稲門フィラテリー 第85号

2022年9月1日発行

<http://www.talcen.com/tofila.html>

山に魅せられて(2)

三村正光

劔岳の次に登ったのは、槍ヶ岳(3180m、日本で5番目に高い山)である。早稲田の同期3人でトライした。頂上部が天を槍が衝く特徴的な山で、その形から「日本のマッターホルン」と呼ばれ登山するものが一度は登りたい目標の山である。深田久弥も「日本百名山」の中で「富士山と槍ヶ岳は日本百名山を代表する2つのタイプである」と評している。



中部山岳国立公園

上高地から入り明神、徳沢、横尾山荘を通り槍沢ロッジで一泊する。少しマイペースで歩いてきた為、山小屋に電話して到着が遅くなると伝え、「今日は手前の横尾山荘」に泊まって下さい」と言われたが、翌日の行程もあるので何とかお願いして泊めてもらえることになった。槍沢ロッジに行く途中で下山して来た登山者から、親子のクマが出たらしいとの話を聞き、道中鈴を鳴らしたり大きな声を出したりして人間様の存在をアピールした。

山小屋についての夕食は19時頃だったが、食堂は我々3人だけだった。通常山小屋には15:00頃には到着するのがルールになっており反省しきりである。

翌朝は朝食を済ませ6時に出発し山頂に向かった。途中何回か休憩を挟みながら12:00頃山の肩にある槍ヶ岳山荘に着いた。槍のように尖った山頂部は間近で見ると岩山である。憧れの山頂には翌朝登ることにする。次の日は、山頂でご来光を仰ごうと朝5時に登山始めた。高さ100mの槍の穂先へは長い梯子を登って頂上に立った。夜明け前、晴天に恵まれて雲一つない絶景が広がっていた。



暁のスカイライン(槍ヶ岳山頂より)

取り分け、穂高連峰へと連なる暁のスカイラインは筆舌に尽くし難い。頂にたどり着いた者だけが味わえるその空気感、山風景、達成感、は山男の醍醐味である。その風景を自分の目にしっかり焼き付け写真も沢山カメラに収めた。

富士山へも登った。富士山に登る人は普段山登りをしているベテランの人は少なく、一度は登りたいという初めての人や軽登山者が多いと言われている。

「富士山は登る山ではなく、遠くから眺める山である」と言う人もいる。かなり以前に登った友人の話によると、昔の富士山の山小屋(特にトイレ)、登山道は未整備で現在あるような快適な環境ではなかったようだ。でも私は何故か魅力を感じ登り続けた。私の初めての富士登山は2006年8月である。その年の2月60歳で会社を定年退職していたが、かつての山への憧れが蘇り富士山へ登りたいと思い、弟を誘って登山ツアーに申し込んだ。折しも、登山ブームで富士登山も多数の旅行社が募集し、バスツアーが盛んであった。富士山5合目には大型バスが何十台も押しかけ、広場には大勢の人が集まっていた。

頂上に向かっていく団体は1グループ50人前後いて、次から次へと登山ガイドを先頭にぞろぞろと歩いていく様子は何かバブル期のような勢いを感じた。私もその後、毎年のように日本一の頂を目指して登った。娘、妻、義弟と山の会メンバーとそしてソロ登山もした。

娘2人とは結婚前の恒例行事として別々に登山した。妻は「私は登山はしない」と言っていたが、2014年突然登りたいと言い、距離の短い富士宮口から登山した。妻は登山は初めてで、登り始めて最初の中々足が進まず



娘との富士登山

余りにも遅いペースで心配したが、その後は何とか順調に歩を進められた。確かに登り始めの30分位は誰も体がまだなじみず一番きつい時間帯である。頂上に着いてからも、まだ元気できつい急坂の馬の背を登って一人で剣ヶ峰(最高地点:3775.6m)まで往復してきたのにはビックリした。ということで、我が家の家族4人は全員が富士山を制覇することとなった。

山の会のメンバーを引率して行った時には、1日目8合目の山小屋に宿泊し翌朝ご来光を仰ぐために午前1時頃山小屋を出発したが、一人の同行女性が吐き気がして気持ち悪いと言い出した。彼女は以前から高山病の気がある為、残念だったが宿泊した山小屋に戻り休息の後、下山し5合目で合流しようとその場を別れた。

私の富士登山は吉田口(河口湖口)、富士宮口、須走口、御殿場口の4コースに加えて今の天皇陛下が皇太子時代に登ったプリンスコースを含め合計10回登った。



第1回年賀切手
(昭和11年用)



旧版富士鹿切手
(大正11年)

日本の登山人口は 1000 万人で中高年や山ガールも出現し、キャンプブームとも相俟って若い登山者が増加した。人気ナンバーワンは富士山で 2005 年には年間 20 万人程だったが 2013 年の世界遺産登録決定により登山者が 31 万人に増加した。しかし、その後御嶽山(2014 年)や箱根山(2015 年)が噴火したこと

や富士山噴火への心配、世界遺産ブームの落ち着き、コロナ禍で登山者が減少した。

郵便事業会社は登山ブームを見据えて日本各地の様々な名山を題材とした「日本の山岳シリーズ」(第1集)を 2011 年 9 月 22 日に発行した。そのシリーズは第6集の発行(2015 年 4 月 17 日)まで 60 座を紹介している。

又、祝日法の「山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝する」ことを趣旨として 2016 年 8 月 10 日に国民の祝日「山の日」が新設された。「山の日」が制定されることを記念して特殊切手「山の日制定」が発行された。



第3次世界遺産シリーズ第7集

鉄道 150 年を切手で振り返り、鉄道切手を考える

小川 義博

郵便に次いで開業 150 年を迎えた鉄道。郵便関係に次いで約 250 種も鉄道関連の切手が発行されている。これら切手で我国の鉄道の歩みを振り返り、切手も整理してみたい。

日本人は人手を借りずに物体が動くことを鉄道開通の 17 年前に目にしていた。1855 年佐賀藩の理化学研究所である精煉方で蒸気機関車の模型の試運転をしており、鉄道のイメージを持ったはずである。(図 1)



図 1 佐賀藩精煉方絵図



1997 年発行
長崎街道古地図



2004 年発行
科学技術とアニメ第 5 集

1872 年鉄道開業

明治維新を経て 1872 年(明治 5 年)汽笛一斉鉄道開業を迎えた。速度 32km で汐留～横浜間を陸蒸気と呼ばれて蒸気機関車が走った。機関車、レール、枕木等すべてイギリスのものであった。その後 3 年で大阪～神戸、大阪～京都間でも鉄道が開業した。開業時の蒸気機関車は 1 号機関車として、重要文化財に指定されて、交通博物館に保存されており、3 枚の切手にもなっている。



1975 年発行
蒸気機関車シリーズ



1987 年発行新鉄道事業発足
1 号機関車

開業時の様子は錦絵等に描かれ、2 枚の絵は切手になっている(図 2, 3)。しかし、これらから開業時代の列車構成、客車、貨車、車内の様子等の正確な様子は判らない。切手と離れるが貴重な資料を目にすることができたので紙面に紹介する。

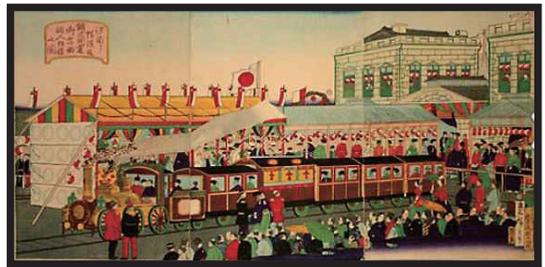


図 2 三代目 広重作

「汐留ヨリ横浜迄鉄道開業御乗初諸人拝礼之図」



図 3 立斎広重

東京汐留鉄道館蒸気車待合之図
早稲大学図書館蔵



1972 年発行
鉄道 100 年



2018 年発行
明治 150 年

東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクトが編纂した「高精細画像で甦る 150 年前の幕末・明治初期日本」という書籍に貴重な写真を見つけることができる。1872 年開業直前の横浜駅の写真から鉄道の情報がいくつか得られる(図4)。



図4 横浜駅と高島学校 (1972年)
高島学校:1871年高島嘉右衛門が横浜に開校した私塾(藍謝堂)

情報量の多いガラス原板ネガの写真からズームしていくつかのことが判った。

◎列車は 10 両編成で運行されていた。



◎客車は 3 種の車両が連結されていた。

錦絵等では 2 種は確認できたが、詳細に 3 種を確認できる。板バネで等級が異なる。



1 等車 2 等車 3 等車

◎他の写真から貨車、給水塔、ターンテーブルを確認できた。



◎横浜港の繁栄を船舶数から確認できる。図4の写真をトリミングし、補正してみると船舶の数の多さに驚かされる。



NHK 番組、他の資料からも情報を得た。

◎客車内を描いた絵画



英国紙 The Illustrated London News に掲載された

当時の 1 等車内、革張りの座席に下足を脱いで座る乗客を描いている。当時からトランクを使用していたことがわかる。

◎開業時の切符

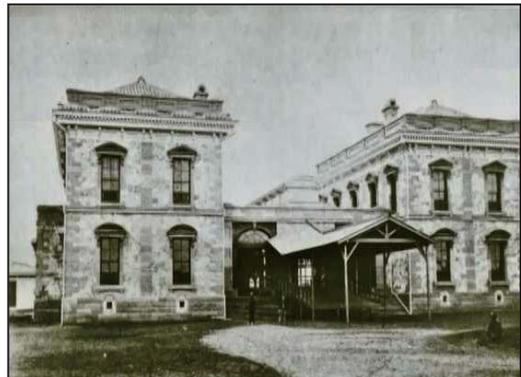


表面

裏面

裏面には英語、フランス語、ドイツ語で「鉄道規則を守ること」と記されている。この切符 現在の約 5000 円となるか

◎新橋駅



このような姿で 150 年前にスタートした日本の鉄道はその後、急速に各地に鉄道を拡大していった。この時代に活躍した蒸気機関車が切手にいくつか描かれている。1880 年北



7100 型蒸気機関車

1947 年発行 1975 年発行
 鉄道 75 年小型シートより 蒸気機関車シリ-ズ

海道の鉄道（幌内鉄道）の開業にアメリカから輸入した 7100 形機関車である。愛称名で有名である。1 号 - 6 号車が「義経」、「辨慶」、「比羅夫」、「光圀」、「信廣」、「しづか」と命名された。

切手に最初に鉄道関連のものが描かれたのは開業後僅か 4 年後の 1876 年発行の小判切手である。デザインに他の交通運輸関係のものもあるが羽をつけた鉄道車輪が描かれており、鉄道によせる社会の思いが感じられる。



内側の四角の四隅に羽根をつけた車輪が描かれている。他には 2 枚と 3 枚羽スクリュウ、気球、馬蹄と鞭が描かれている。



2 羽 4 羽スクリュウ 気球 馬蹄・鞭
 小判切手に描かれた交通運輸関連品

1881 年 初の私鉄、上野—熊谷間に開通

1881 年に上野—熊谷間で開業した日本最初の私鉄・日本鉄道会社が英国から輸入した蒸気機関車「善光号機関車（1290 形式）」が切手に描かれている。横浜港からはしけに乗せられ、荒川に入って埼玉県川口市の善光寺のそばで陸揚げされたため、この名 善光 がついた。



1972 年発行上越新幹線開業記念 1290 形式蒸気機関車

1883 年 路面鉄道（電車）前身開業

1883 年路面電車の前身となった鉄道馬車が新橋と日本橋の間で営業を開始した。1903 年馬車鉄道線のうち品川 - 新橋間を電化して、後のチンチン電車の誕生へと繋がる。



銀座通煉瓦造鉄道馬車往復図 東京鉄道馬車図 浅草寺景
 2018 年明治 150 年 1971 年国際文通週間

その後、1894 年上野～高崎間が結ばれ、1889 年新橋～神戸間東海道線全通、1891 年上野～青森間東北線全通と全国各地に鐵路が敷かれた。そんな中 1893 年横川～軽井沢間の碓氷峠に 3 本のレールを持つアプト式鉄道が完成し、めがね橋、トンネルなど当時の土木建築の粋を集めた施設が建設された。アプト式蒸気機関車はトンネル内での排煙、熱風の過酷な労働を強いるものであったが、1912 年丸山変電所の完成によるアプト式電気機関車の登場まで続いた。



めがね橋 アプト式蒸気機関車 3900 形式
 2000 年ふるさと切手



丸山変電所 アプト式電気機関車 ED40 形式
 2000 年ふるさと切手 1990 年 電気機関車シリーズ

1895年 電気鉄道の始まる

1890年に部分完成した京都南禅寺境内にレンガ造りの水路閣を流れる琵琶湖疎水の水力発電を利用し、1895年我国最初の電気鉄道の京都電気鉄道が開業した。

1895年から1915年に時期には多くの私鉄が開業した。この時期に開業した私鉄の鉄道車両が切手に描かれています。



南禅寺水路閣
2016年 My 旅切手
シリーズ第1集



南禅寺三門
2016年 My 旅切手
シリーズ第1集



- ★ 1908年 青函連絡船運航開始
- ★ 1910年 宇高連絡船運行開始

1914年 東京駅開業

埼玉県深谷で作られたレンガで南北にドーム状の屋根を持つ洋式の東京駅が落成した。1945年東京大空襲で大きく破壊されたが、直ちに、修復工事が始まり、南北両ドームは丸型から台



東京停車場の図
1999年 20世紀デザインシリーズ



台形ドームの東京駅
1989年 ふるさと切手



2012年に円形ドーム復活した東京駅
鉄道シリーズ第1集



北陸新幹線開業

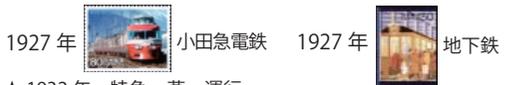
形に変更されたが、2006年のドーム状屋根復元工事開始まり、2012年復元工事が終了し本来の姿になった。

その後も国鉄、私鉄は発展して大戦を迎える。



鉄道会社の改組、合併等が多く一部誤りの可能性あり

- ★ 1919年 中央線電車運転 東京 - 中野間
- ★ 1925年 山手線 神田 - 上野間開通で環状運転



- ★ 1932年 特急 燕 運行

1941年 真珠湾攻撃

1942年 ◎鉄道70年 記念切手発行



C 59形式蒸気機関車

1942年関門トンネル開通

1945年 広島、長崎に原子爆弾投下



蒸気機関車 C62 中の溶接作業を描く 500円
溶接作業 高額切手が発行されている。

1947年 ◎鉄道75年 記念小型シート発行



北海道最初の機関車 7100 機関車 弁慶号

そして復興から発展へ転換を象徴する東海道電化が完成、「燕」から「つばめ」になって、蒸気機関車特急から電気機関車特急となり運行を開始した。

1956年 ◎東海道線電化完成記念切手発行



EF58型電気機関車
牽引用のEF58は黄緑色に塗装された。



1990年
電気機関車シリーズ

更に、地方路線での改良も進み、蒸気機関車による単線運転では輸送能力が不足していた北陸本線の複線化と電化で輸速力増強を図った北陸トンネルを開通させた。

1962年 ◎北陸トンネル開通記念切手発行



開通時は電化区間少なく特急は気動車キハ82が運行した。照明灯位置、枕木塔デザインに誤りあり。

戦前に、東京～下関9時間で走り、更に大陸までを視野に入れ、戦中1942年に関門トンネルまでは開通させ中断していた鉄道省で策定した日本全国縦貫弾丸列車構想があった。それが高度経済成長で東海道線の輸送力の不足のなかで、1956年東海道線増強調査会で、新たな形で新幹線として陽の目を見、計画された。オリンピックを控え、工事が急がれ、8年後の1964年新幹線が開業した。

1962年 ◎東海道新幹線開通記念切手発行



新幹線0系電車 1986年迄216両製造
最高速度216km

新幹線の路線は広がり、1972年山陽新幹線、1982年東北新幹線、上越新幹線が開業していく一方、1972年国鉄の蒸気機関車全廃で鉄道100年を迎え、更に1987年国鉄民営化という、鉄道歴史の転換点を迎えた。

1972年 ◎鉄道100年 記念切手発行



発行日を早め山陽新幹線開業日に発行。



鉄道記念日に発行した特急つばめを牽引したC62蒸気機関車。

1987年 ◎新鉄道事業体制発足切手発行



1号蒸気機関車



リニアモーターカー
MLU002

国鉄(日本国営鉄道)を北海道・東日本・東海・西日本・四国・九州の各JR(旅客鉄道)とJR貨物(貨物鉄道)に分割、民営化したことを新鉄道事業体制発足として切手を発行。新旧の鉄道車両を描いている。リニアモーターカーMLU002は1982年宮崎県の実験線で初の有人走行をしたが1991年焼失、改良MLU002Nは最高速度411km/hを記録した。その後、JR東海に引き継がれ、1997年



リニアモーターカー
山梨県の実験線

から山梨県の実験線での試験走行を積み、中央新幹線計画となり、開業に向けて大規模な地下工事が行われている。

2013年地方自治法
施行60周年記念

1988年 ◎青函トンネル開通念切手発行



ED79型電気機関車
耐塩害、耐寒等設計された車種

★1988年 鉄道連絡船終航
本四備讃線（瀬戸大橋）開業
宇高航路廃止
青函トンネル開通
青函航路廃止

青函トンネルが1961年着工後27年で開通し、真に日本列島が鉄路でつながることとなり、北海道新幹線が現実味を持った。

2014年 新幹線開業50周年記念切手

その後、JR各社とも空気抵抗軽減による高速化、走行時騒音軽減を主な目標に新幹線車両改良を行い2014年の新幹線開業50年には鉄道マニアでなくとも15種以上は識別できそうである。切手にも開業50年を記念して15種の車両が整列している。

更に、2015年北陸新幹線、2016年北海道新幹線が開業し、これら2種の記念切手も新幹線50周年と同じく10種類も発行された。



2014年新幹線50周年切手10種15車種

2015年 北陸新幹線開業記念切手発行



2015年北陸新幹線開業記念切手10種の内2種

2016年 北海道新幹線開業記念切手発行



2016年北海道新幹線開業記念切手10種の内2種

今後、西九州新幹線、福井新幹線の開業と中央新幹線（リニア）で切手が発行されるであろうが、在来線の切手は観光、旅切手に時にみられる程度になり、流線型ばかりの味気ない切手が鉄道切手になるのであろうか。

2022年 ◎鉄道150周年記念切手発行



7月発行発表された記念切手10種
5種の車両は過去切手発行あり
鉄道150年をどう連刷シートに表現するか期待したが、従来の鉄道シリーズ切手と大差なく、しかもデザインが平面的でやや残念である。鉄道を支えた、鉄道連絡船、橋梁、隧道、貨物列車等が描かれた切手を期待したのは夢だったようだ。

青□枠は重複発行

鉄道に關係する切手はアニメを除いて約89件248種発行されている(表1)。シリーズ切手が多く、6件の鉄道シリーズで100種占めて、残りは旅シリーズ等に1,2種みられる程度である。記念切手も最近の新幹線關係を除くと24件で66種の発行でやはり1,2種の程度である。記念の内容は鉄道の

表1 切手種別発行数

発行目的	件	種類
シリーズ切手	40	153
記念切手	24	66
ふるさと切手	18	22
普通切手	4	4
毎年発行	2	2
販売品	1	1
合計	89	248

周年、開業等を除くと明治150年、北海道150年、沖縄復帰40周年と国レベルの記念内容に鉄道が描かれている。



2012年 沖縄復帰40周年
ユリレール(モノレール)



2018年 北海道150年
北海道新幹線

次に、切手の対象を鉄道車両を中心に整理した(表2)。新幹線車両が開業から60年

表2 車両等描画対象と切手種別の発行数

対象鉄道車両施設	シリーズ切手	記念切手	ふるさと切手	普通切手	毎年発行	販売品	合計
電車	80	6	4			1	91
新幹線	14	29	1				44
蒸気機関車	16	12	3	4	1		36
電気機関車	14	5					19
気動車	8	2	6				16
駅	5	2	4				11
地下鉄	5	3					8
路面電車	5		1		1		7
モノレール	2	1					3
鉄道郵便車		3					3
リニアモーター	1	1					2
ロープウェイ	2						2
外国鉄道		2					2
鉄道施設			2				2
レールバス			1				1
客車	1						1
合計	153	66	22	4	2	1	248

の期間としては非常に多く、この辺りにも切手の多種類発行の時期が影響しているようである。車両別では電車が非常に多くなっているのは鉄道シリーズ1~6集100種中72種が電車であることによる。これは鉄道マニアにより選定された鉄道のブルーリボン賞の車両が描かれたためで、2013年鉄道シリーズの10種の内JR関係5種に加えて5種の私鉄車両が初めて車両対象鉄道切手になった。鉄道シリーズには15の私鉄が切手になっているなか小田急、近鉄、名鉄が他社の3~6倍多く見られた。



小田急 近鉄 小田急



近鉄 小田急

2013年初の私鉄電鉄の切手5種

電車と表示された切手の中に電気機関車と整理した切手が存在した。それは日本貨物鉄道M0250系電車で、乗客でなく貨物を電車本体に積み、更にコンテナ用貨車を牽引する車両である。



2018年 日本貨物鉄道

次に見落とされがちな切手が記念、ふるさと切手等にいくつか、隠れている。

貨車・客車4種には寝台車もさることながら、唯一、車内しかも特殊車両内部を描いた切手がある。鉄道郵便車両である1987年の記念切手「さよなら鉄道郵便」の郵便車両でなく、1971年の「郵便創業100年」記念切手の郵便車両内で鉄道郵便局職員が郵便物区分け作業を児童が描いた切手である。

また、ふるさとを描く切手の鉄道は思いも



郵便車両内での郵便物区分け作業を描いた
1971年郵便創業100年記念切手



のと鉄道能登中島駅に保存される鉄道郵便車オコ
10形式と車内の区分け作業室、収納空間

白郵・原田様助言



東京神戸間の鉄道郵便局の消印
「白郵」原田様蔵



京都駅の構内ポスト

もう、殆ど見かけなくなりました。鉄道郵便の全盛期、駅の構内にあった郵便ポストです。

画像は京都駅、東海道線上下線の各ホームにある現役ポスト（画像は下り線ホーム）。今は、京都中央局が集配しますが、以前は頻りに運行されていた鉄道郵便車の係員が直接取集めて、その車内で鉄郵印が押されました。

ホーム上に郵便ポストが残るのは、多分もう京都駅のみでしょうか。わが国に残る鉄道郵便の最後の痕跡、出張で見かける度にいつまでも残るといいな、と思います。

（原田昌幸）

原田様は「白郵」105号に「上越線全通前の鉄郵印」を執筆されています。



名鉄モ510形電車



2001年ふるさと切手

よらぬ事実を隠しもっている。カキの実のなかを走る電車を描く、ふるさと切手「掛斐の風物」。この電車、切手発行の3日後の2001年10月1日に廃線となった4路線を走っていた電車である。本来はさよならローカル鉄道として発行のはずであったとか。さらに切手発行8年前に廃線、廃駅、廃車になった鉄道、車両が切手に描かれている。2010年発行ふるさと心の風景の青森県南部縦貫鉄道線西千曳駅に停まるレールバスが描かれた切手でレールバスを描いた唯一の切手である。廃駅にならず無人駅で頑張っている駅も鉄道の重要な役割をもっている。会報47号に故横尾会員が寄稿した「切手から切符」で紹介された北海道釧網本線の網走市北浜駅を描いた切手は厳しい冬の知床をのぞむ北国の鉄道に気付かせてくれる。



1962年製造 キハ101
レールバス

2010年ふるさと心の風景



2010年ふるさと心の風景



林-つ海と北浜駅



2008年ふるさと心の風景
津軽鉄道ストーブ列車

更に、じっくり切手の車両を観察すると楽しいふるさと列車を見つけられる。ふるさと心の風景、青森県北津軽郡の切手の客車の屋根に2つ突起物がある。この突起物ストーブ列車の煙突である。スルメの香が聞こえてきそうである。

逆にじっくり見ても

車両を認識できない、特に若い東京人には難しいかと考える切手がある。花電車が描かれた切手である。2000年20世紀デザインシリーズの「憲法施行」切手の花電車である。この切手、憲法施行記念切手のデザインと朝日新聞の写真を合成している。花電車は一般的な電車とかけ離れた姿が多く、認識が難しい。最近でも路面電車が走る、広島、熊本、鹿児島等の地方都市では祝賀行事に路面電車がデコレートして走行しているようだが、東京では11年前都電100周年で運転されたが、荒川線だけで一般には知られなかった。

このように多様な鉄道を見せてくれる切



2000年20世紀デザインシリーズ
花電車はどこに？



1947年日本国憲法施行



朝日新聞デジタル 戦後70年より



都電100周年花電車



広島電鉄カーブ優勝花電車車

手、海外ドイツ、オーストリア、スウェーデン4カ国の鉄道切手と比較してみた。先ず、シリーズ切手がないので種類は少ないが、逆に記念切手は多い。国営鉄道の周年、開業で発行する我国と異なり、地方鉄道、支線に目を向けた記念切手等である。特に、オーストリアの地方鉄道、スイスの運転方法・手段を内容とする記念切手が目を引く。また描画対象も保線作業、駅舎、林野鉄道等があり、鉄道車両と自然・街並風景を背景にした切手が多いことも目立つ。わが国の鉄道切手の参考になるであろう。



ドイツ2012年
ミッテヴァルト鉄道100年



オーストリア2005年
地方鉄道100年



スウェーデン1996年鉄道郵便終了記念
左上 郵便区分の描写絵



スイス2017年770
式鉄道125年

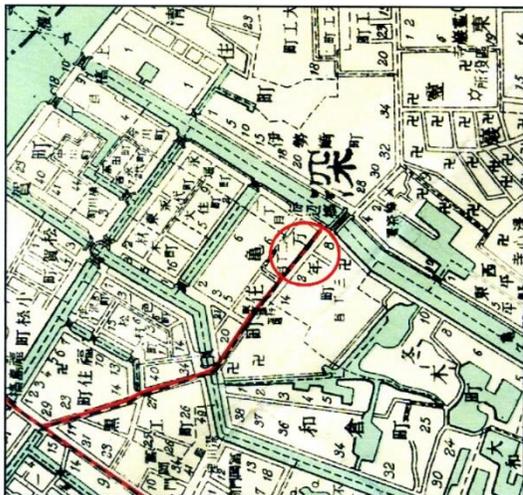
参考資料 切手画像を比べてみてください

<http://post-stamp.org/ogawaimg/japanrailway.pdf>
<http://post-stamp.org/ogawaimg/Europerailway.pdf>

明治の東京・深川 郵便局ぶらり散歩(2)

鎌倉達敏

7. 南深川局のぶらり散歩と郵便印



所在地：深川区万年町



現在の地名：江東区深川一

2局目は、南深川局のぶらり散歩です。南深川郵便局の局歴は、下枠の記述とおりですが、深川局の開局により廃止になり、「深川万年町」局として復活します。

- | | |
|-------------|----------------------------|
| | 南深川郵便局 |
| ・明治5.3.1 | 郵便取扱所として設置 |
| ・明治5.6.1 | 郵便仮役所に改定 |
| ・明治5.6.1 | 郵便仮役所に改定 |
| ・明治5.8.- | 「南深川」と改称 |
| ・明治8.1.1 | 郵便分局に改定 |
| ・明治16.5.23 | 郵便支局に改定 |
| ・明治18.8.31 | 廃止（北深川と合併、深川に） |
| ・明治18.12.05 | 郵便取扱所として設置
設置名称「万年町一丁目」 |

所在地は、営団地下鉄門前仲町駅と清澄白河駅の間辺りになります。現在、この近くには「深川一」局があります。

現在の周辺写真 撮影方向 上図→方向



周辺には、映画監督小津安二郎の生誕地があり、記念碑が設置されています。

(三重県ふるさと 生誕100年切手)



深川一局



小津安二郎 生誕100年記念 (2003年12月12日)



小津安二郎 誕生の地 (深川1-8-8)

南深川局の郵便印として代表的な3リーフを紹介します。

明治8年に南深川郵便分局に改定されますが、郵便物の切手抹消は、東京本局のみで実施されていたため、南深川局の抹消印は有りません。しかし、金子入書

状では、証示印として、「東京 南深川郵便局」の二重丸型局所印が使用されました。下記は明治12年10月の使用例です。

差出人の飯塚氏は木場の大きな材木商で、筆者が通った深川の「明治小学校」に、一族の家系の同級生がいました。

南 深 川 局

明治8.1.1~16.5.22

二重丸印「N2B2」+白抜十字印

南深川郵便分局

明治8年、7月1日、南深川郵便分局に改定されたが、深川管内で差出された郵便物の切手抹消は、引き続き、東京本局のみ実施されており、切手抹消印は使用されなかったが、金子入書状では、証示印として、二重丸型局所印が使用された。



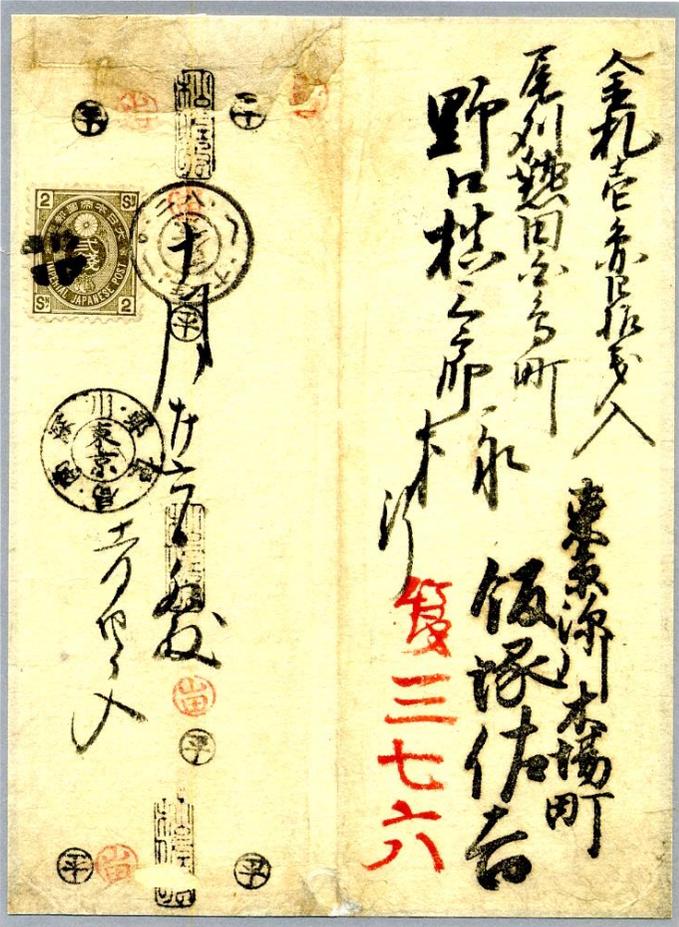
N2B2



白抜き十字印

二重丸型証示印
N2B2最後期使用例

明治12年9月10日より、N3B2に切り替わっているが、金子入書状では、証示印として、それ以後もN2B2が使用された例がある。





東京・南深川郵便局
二重丸型証示印

復三七六

第付手書番号

白抜十字印+東京N2B2 明治12年10月28日へ便 → 尾張・熱田宛
旧小判2銭(オリブ)貼り 金子入書状

2 リーフ目は、初めて、南深川局として、切手の抹消が許され使用された南深川郵便支局の二重丸型日付印「N3B2」型です。但し、自局内及び一部東京市内宛て（連合局）の郵便（補助便）にしか使用でき

ませんでした。それ以外は、東京本局で抹消されました。左下は、明治16年2月18日ほ便（新富支局宛て補助便）、右下は、明治16年9月23日ト便、千住支局宛（連合局外宛）の規則外使用例です。

南深川局

明治16.1.2~10.15

「N3B2」補助便

南深川郵便支局

「N3B3」本便

明治16年1月2日より、ボタ印を使い始めた東京支局で、証示印として使用された。自局及び連合局宛の補助便のみ使用された。



N3B2

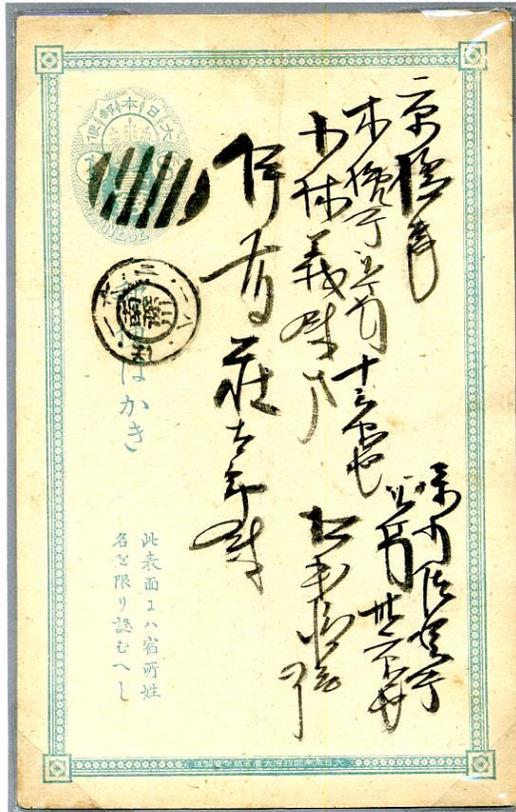


N3B3

明治16年5月11日より、補助便が廃止され、本便19便に増便された。二重丸印はN3B3型が自局・連合局宛に使用された。しかし、19便集配制度は各支局にとって、負担大きく、10月16日再び補助便に戻すことになった。

連合局管轄宛

連合局管外轄宛



南深川 明治16年2月18日ほ便
深川佐賀町→京橋木挽町（新富支局）



南深川 明治16年9月23日ト便
深川→千住大橋（千住支局）
千住支局は南深川支局の連合局外
この事例は、自局・連合局宛ではなく、
連合局外宛郵便物に、抹消・証示を行っている

3 リーフ目は、全国宛てに使用出来るようになった二重丸型日付印 N3B3S 型です。左下は深川局の「フカガワ」欠けボタ印の南深川局での前身使用を示す貴重な

ものです。右下の書留封書便も、北深川局ほどではありませんが、期間が短い、東京府外宛の南深川局の小判切手2種貼りの大変貴重な使用例です。

南 深 川 局

明治18.6.2~18.8.31

二重丸印「N3B3S」

南深川郵便支局

本便 全国宛

これまで、支局の切手抹消は東京府内に限定されていたため、全国宛には、東京名の挿入が必要になり、N3B3S印が導入された。



「フカガワ」欠けボタ印



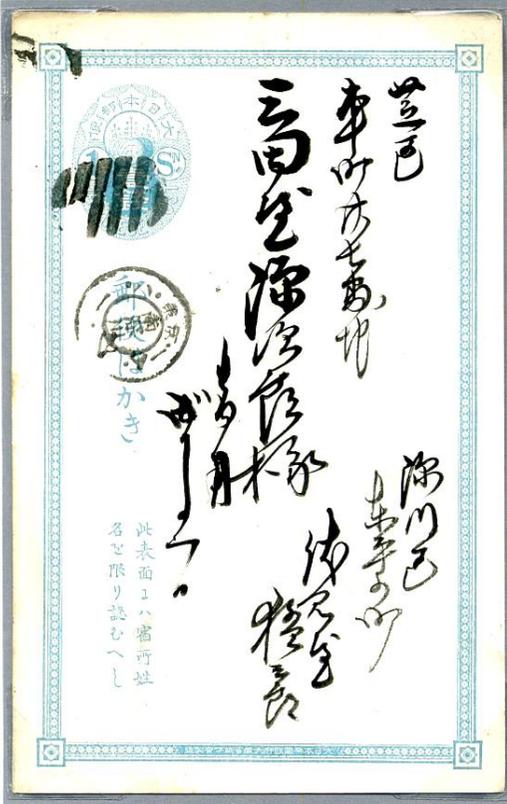
N3B3S



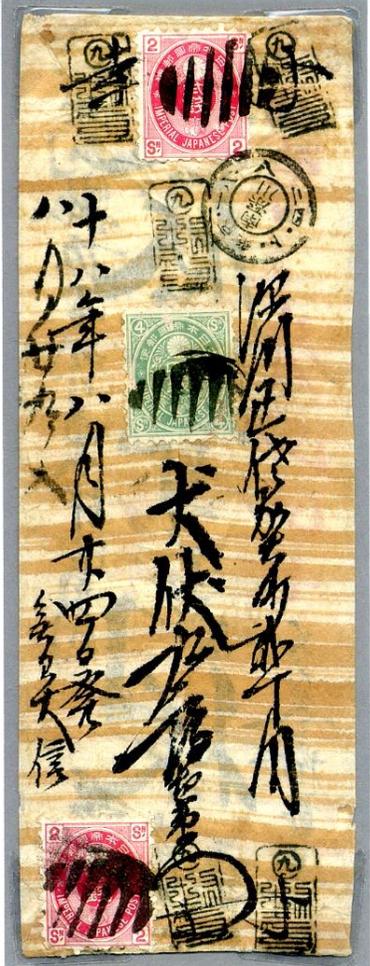
東京ボタ印

全国（府内）宛

全国宛（書留便）

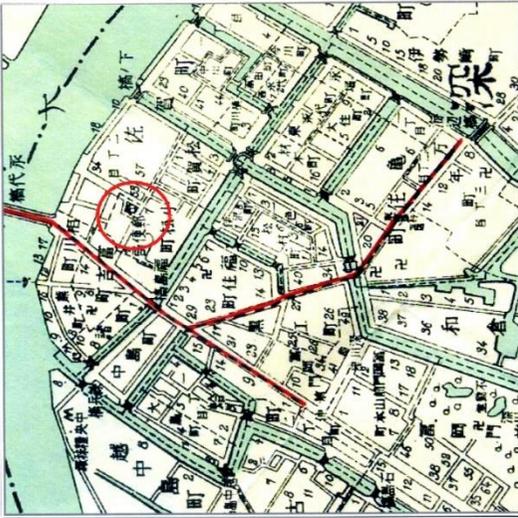


南深川 明治18年8月1日八便
深川東平野町→芝車町（田町局）
「フカガワ」欠けボタ印（後に深川局でも使用）



南深川 明治18年8月24日へ便
深川佐賀→徳島

8. 深川局のぶらり散歩と郵便印



所在地：深川区小松町

三局目は、深川局のぶらり散歩です。深川郵便局の局歴は、下枠の記述とおりですが、「北深川」「南深川」局が統合され、明治18年9月1日に官営局として開設されます。所在地は、永代橋近くの江東区佐賀町になります。戦後は、深川

	深川郵便局
・明治5.3.1	郵便取扱所として設置
・明治5.8.-	「南深川」と改称
・明治18.9.1	郵便支局として設置
・明治22.9.1	郵便電信支局に改定
・明治36.4.1	二等郵便局に改定
・明治39.1.1	現名称に改称



深川郵便分局の図 郵貯パンフ(1982.3)より



現在の地名：江東区佐賀1

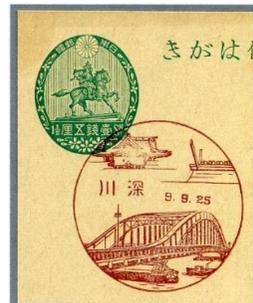
現在の周辺写真 撮影方向 上図→方向



地区の発展に伴い、江東区東側の木場、東陽町へ所在地が移転していきます。

現在この場所近くには「江東永代」郵便局が有ります。

深川局の風景印を紹介します。戦前は永代橋と富岡八幡宮、戦後は清洲橋、富岡八幡宮と松尾芭蕉の句碑の図案です。



戦前風景印(永代橋)



戦後風景印(清洲橋)

深川局の郵便印として代表的な3リーフを紹介します。

まずは、深川支局のボタ印で有名な2点です。左下は南深川局でも紹介した

「フカガワ」欠けボタ印です。深川局開設初期の混乱時期のみ使用されました。

右下は、現在3点のみ知られている、稀少な深川支局の「鏡字ボタ印」です。

深川局

明治18.9.1~21.8.31

N3B3 S・「フカガワ」ボタ印

深川郵便支局

鏡字ボタ印

改局初期には、ボタ印、二重丸印ともに、印影の状態が悪く、磨耗・損傷している印額を使用している。新規機材を全て調達したのではなく、他の局で使用していた機材を一部流用した可能性があると考えられる。ボタ印については、下記のデータにより改局1週間以上、大きく欠けた印額が少なくとも1本使用されている。欠けが大きいので、切手単片上で

東京・深川郵便支局の鏡字ボタ印は、20年12月28日ハ便と、この12月29日のル・ラ便の3事例が確認されている。二重丸型日付印のタイプの切り替え時期と重なっている。

改局2日目使用例



明治18年9月2日ラ便

「フカガワ」ボタ印

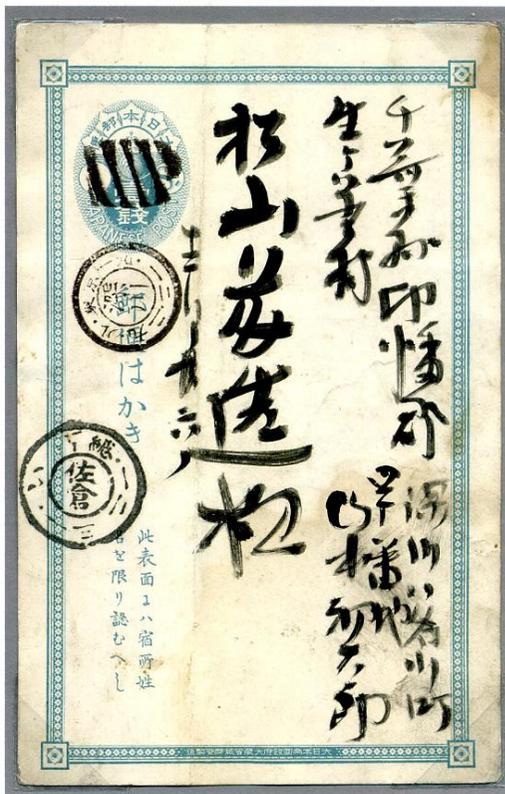


大欠け

右下の部分が大きく三角状に欠けている。「フカガワ」ボタ印と通称している

昭和の映画監督、小津安二郎は明治36年にこの小津商店で誕生している。

鏡字ボタ印使用例



明治20年12月29日ル便



2 リーフ目は、明治 21 年 9 月 1 日より
使用開始された、二重丸型日付印に次ぐ
2 番目の全国統一型日付印「丸一型日付

印」の使用例です。最初期は、タイプ A1
型と称される、文字が小さく、外周リン
グが細いタイプが使用されました。

深 川 局

明治21.9.1~22.8.10

丸一型日付印

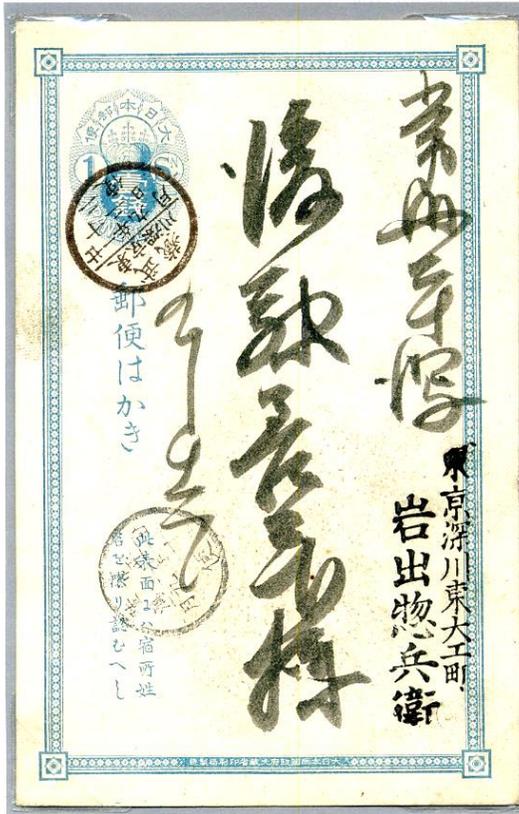
東京深川郵便支局

最初期（タイプA1）

タイプA1	特 徴
	<ul style="list-style-type: none"> ・「東」にくらべ「京深川」の文字が小さい ・文字間隔が狭い ・外周リング幅が細い ・印色が褐色

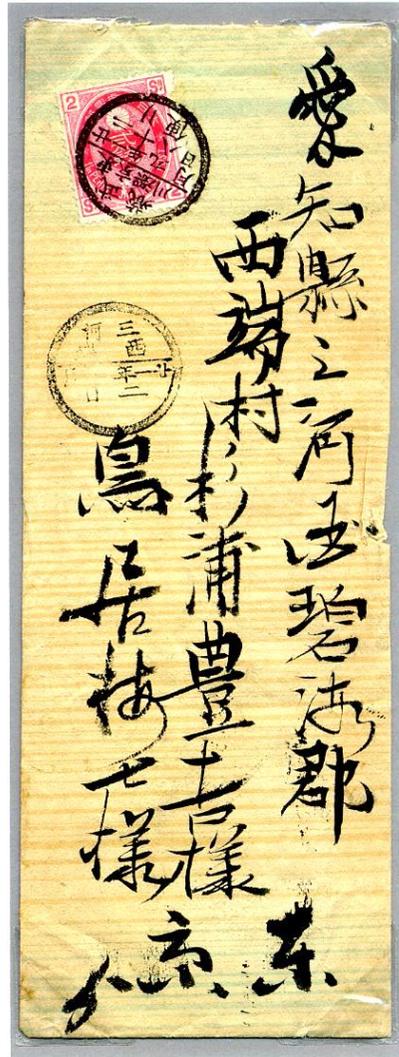
タイプA1が、最初のタイプで、文字間隔が狭い。
21年11月末にはタイプA2に切り替わるが、
22年7月頃、一時期復活使用される。

タイプA1の初期使用例



武蔵東京深川 明治21年9月12日二便

タイプA1の初期使用例



武蔵東京深川 明治21年9月28日二便

3 リーフ目は、楡型日付印のフォアランナーになった丸二型日付印です。深川局では、明治34年3月頃から使用が開始され、38年12月31日まで使用されていま

す。初期は時刻表示が分数表示でしたが、すぐに少数表示に変更になりました。

左下の葉書は、深川局における、丸二型日付印の最初期使用例です。

深川局

明治34.3.14~35.1.1

丸二型日付印

深川郵便電信支局

タイプA(分数表示)

タイプA	特 徴
	<ul style="list-style-type: none"> ・分数表示 ・日付欄8分割 ・リング幅が細い (本例では日付間のスペースを含めて8分割)

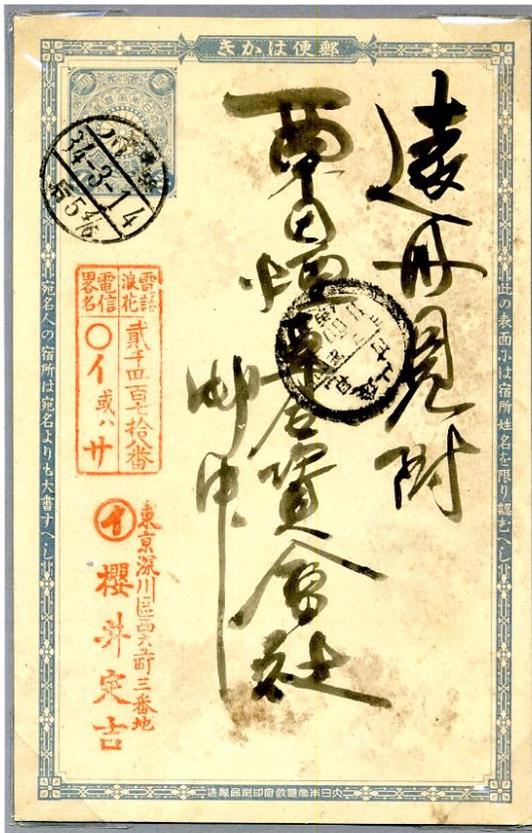


8分割

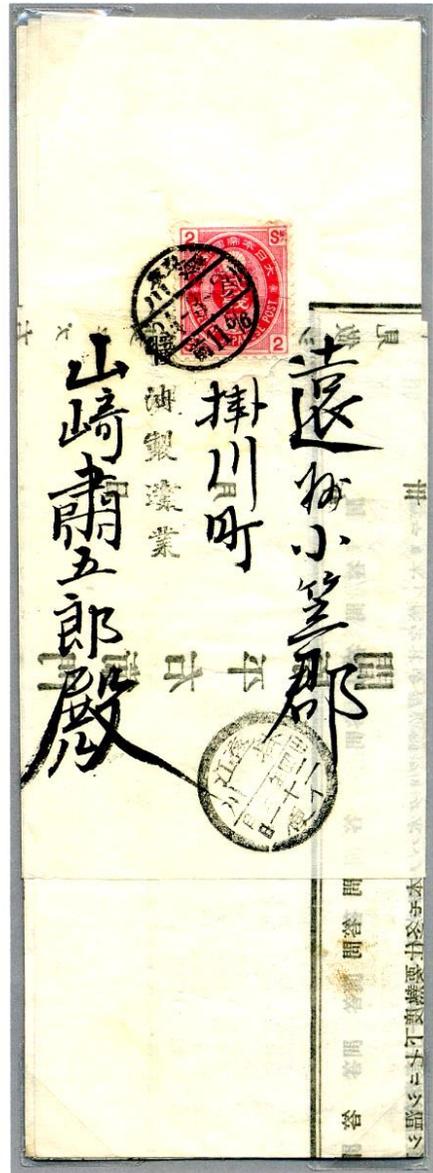
初期の丸二型日付印は、時刻表示が分数、日付欄の活字は8分割のタイプであった。

初期使用例

深川局 丸二型日付印の最初期使用



明治34年3月14日 后5 4/6



明治34年3月20日 前11 5/6
U小判赤2銭貼 第4種開封便

リトアニアの反ロシア感情とウクライナ支援切手の発行

荒木寛隆



図1. ウクライナ近隣図



図5. バルト三国とカリニングラード

1. ロシアのウクライナ侵攻

2022(令和4)年2月24日、ロシアのプーチン大統領は『威圧され、民族虐殺に遭っている人達を守るためにウクライナの「非軍事化と非ナチス化」を実現する』と云う身勝手な大義名分を掲げて陸海空からウクライナ(図1)に侵攻した。1か月程度でウクライナを占領出来ると甘く見たプーチン大統領の思惑は外れ、無法な侵攻は既に半年近い。今尚、ウクライナ国民の愛国心と国土防衛の意識は高く、国際秩序を無視したロシアの侵攻を非難する国際社会からの支援が続いている。ウクライナ支援の一つが西欧諸国のウクライナ支援切手発行である。既にエストニアやオーストリア、フランスなど多くの国々から発行されている。(図2~4)



図2 上左/エストニア「ウクライナに栄光あれ」



図3 上右/オーストリア「ウクライナを支援する」



図4 下/フランス「ウクライナ危機に団結を」

2. ロシア侵攻を怖れるバルト諸国

リトアニアを始めバルト三国(図5)はロシアのウクライナ侵攻を「明日は我が身」と捉えて怖れている。ロシアを怖れる大きな理由は二つある。

①三国ともにロシアと国境を接しているがとりわけロシアの飛び地カーリーニングラードと国境を接するリトアニアは一部緩和したとは云え、6月17日からリトアニア国内を通過するロシアとカーリーニングラード間の鉄道貨物輸送を制限する措置を取った。

②総人口に占めるロシア人比率が大きい。特にエストニアとラトヴィアのロシア人は全人口の4分の1を超える。



図 6. NATO 加盟 10 年
(リトアニア 2014 年発行)

は全人口の 4 分の 1 を超える。

リトアニア始めバルト三国は
何れも 2004 年に NATO (北大西洋条約機構、図 6) に加盟し、

NATO 軍は各国に 1,000 人以上駐留している。バルト諸国は更なる駐留軍の増派を要請し、NATO 軍の増強が続いている。

3. リトアニアとロシアの歴史的関係

リトアニアは南西にロシア領のカーリーニングラードと接し、東はロシアと同盟関係にあるベラルーシと接している。カーリーニングラードはもともと東プロイセンと呼ばれるドイツ領だったが、第 2 次世界大戦の戦後処理で北半分が戦勝国ソ連の飛び地領土となって現在に至っている。日本の種子島の半分程度の面積である。

不凍港を抱えるカーリーニングラードは、今ではロシアのバルティック艦隊が常駐

する重要な軍事拠点となっている。ウクライナ侵攻後には潜水艦などを含めた軍事演習も行われた。

リトアニア国民のロシアに抱く恐怖は 20 世紀初めの第一次独立宣言前後のソ連革命軍によるジェノサイドに始まる。加えて、1941 年 6 月 14 日に始まるソ連占領軍による大量流刑の記憶も脳裏に深く刻み込まれている。ソ連によるシベリア大量流刑(図 7)は 1941 年～1953 年までの間に計 11 回にも及び、総数 443 千人のリトアニア人がシベリアの収容所へ送られて厳しい強制労働に従事させられた。

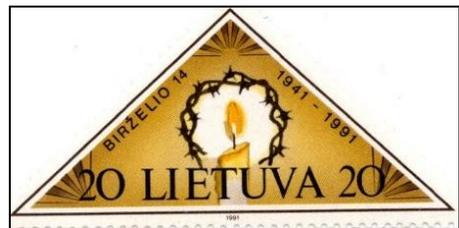


図 7. 運命の 6 月(14 日)/シベリア大量流刑開始
(1994 年発行)



図 8 「血の日曜日」事件 10 周年記念(2001 年発行)

また、1991 年に再独立宣言をしたリトアニアに対して、翌年 1 月 13 日にソ連軍空挺部隊が首都ヴィルニユスを急襲し、抵抗する市民を殺戮した記憶も新しい。

「血の日曜日事件 10 周年」切手(図 8)の連刷ラベルには、殉死した愛国者 14 名の氏名が記されている。

4. 「反ソ連邦レジスタンス運動記念切手」発行



図 9.運命の 6 月/ソ連占領レジスタンス運動開始 (1991 年発行)

第二次大戦後にソ連邦の一共和国「リトアニア社会主義共和国」となってもソ連邦(ロシア)

への激しい抵抗が続き、パルティザン(抵抗運動)に身を投じた仲間「森の兄弟」と呼ばれて尊敬された。激しいパルティザン運動は 1944 年 8 月～1953 年まで続いた。

ロシアがウクライナに侵攻した直後の 2022 年 3 月 18 日に「リトアニアの自由闘争」の重要な出来事を記念して、パルティザン自由闘争の英雄であり、象徴でもあるローマス・カラント(Romas Kalanta)氏(図 10 左)を描いた切手と 1972 年に創刊された「リトアニアカトリック年代記創刊 50 周年」記念切手(図 10 右)を発行した。このカトリック教会年代記は 17 年間に 80 冊発行され、2021 年の「ユネスコ・リトアニア世界記憶遺産」に登録された。ロシアのウクライナ侵攻への抗議の意味を込めた反ロシア切手と云える。

5. 反ロシア・ウクライナ侵攻抗議はがき 3 月中旬にリトアニアの友人から反ロシ



図 10.(左)ローマス・カラント没後 50 年、(右)リトアニアカトリック年代記創刊 50 周年

アとウクライナ支援を訴えるプロパガンダはがきが届いた(図 11、図 12)。

図 11 宛名欄の挿絵には、「敵の銃剣を手で押し止める下で怯える人々」が描かれ、その下には“STOP THE RUSSIAN FASCISTS”の文字が見える。第 2 次世界大戦中の反ナチス絵はがきの転用かとも思われるが、現代のリトアニアの人々にとってはウクライナに侵攻するロシア軍はナチス軍の再来と映っているに違いない。通信欄(図 12)には(上から順に)リトアニア語、ウクライナ語、ロシア語と英語の 4 か国語で『ウクライナの自由と独立の聖戦の成功を願う』と書かれている。

3 月 18 日には反ロシア・レジスタンス運動を記念した「リトアニアカトリック年代記 50 周年」切手を貼ったもう 1 種類の反ロシアプロパガンダはがき B(図 13)が届いた。

はがきに印刷された「詩」は 1941 年 6 月 22 日に始まった独ソ戦開戦日を詠った古い詩で、ウクライナ国内で人々に唄われてきたそうである。但し、歌詞の最初 1 行目の日付「22 日」をロシアがウクライナに侵攻した 2 月「24 日」に書き換え、

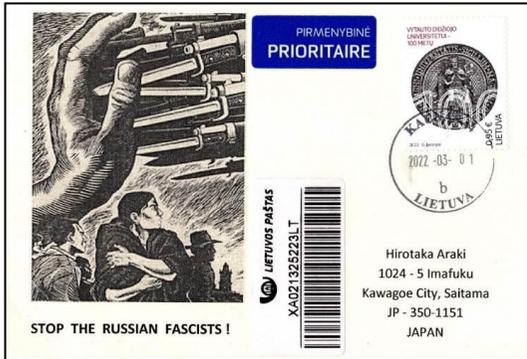


図 11.反ロシアプロパガンダはがき A 宛名欄



図 13. 反ロシアプロパガンダはがき B 宛名欄

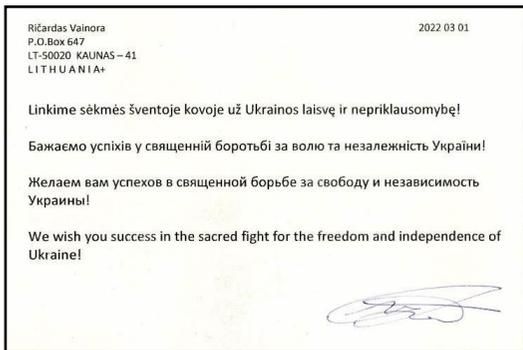


図 12.反ロシアプロパガンダはがき A 通信欄

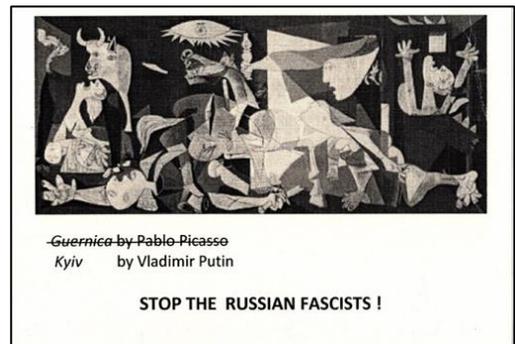


図 14.反ロシアプロパガンダはがき B 通信欄

都市名 2 か所をウクライナの首都「キーウ (Kyiv)」に書き換えている。郵趣仲間の Ričardas Vainora 氏がウクライナ語を英訳してくれた。

*Twenty-fourth in the morning
The war started at dawn
Exactly of four o'clock
To kill more people
Kyiv was bombed, we were told
Parent's were sleeping,
their children were sleeping
That the war has began
When they began to bomb Kyiv*

24日の夜明け、時はちょうど4時
戦争が始まった
もっと多くのウクライナ人を殺すために
人々は話していた
キエフの街に爆弾が落ちたと
親たちは眠り、
子供たちも眠っていた
戦争が始まったのも知らずに
キエフに爆弾の雨が降り始めた

(筆者日本語訳)

プロパガンダ絵はがきの裏面(図 14)にはパブロ・ピカソの「ゲルニカ」が描かれている。

原題の“パブロ・ピカソ画「ゲルニ

カ」”の文字が抹消されて、“ウラディミール・プーチン画「キーウ(Kyiv)」”と書き換えられている。ピカソの「ゲルニカ」空爆に抗議した名画をもじった痛烈な風刺画にすることで、ロシアのウクライナ侵攻に抗議する反ロシアプロパガンダはがきとなっている。

下段にはここでも“STOP THE RUSSIAN FASCISTS”と反ロシアプロパガンダが印刷されている。

6. 「ウクライナの自由擁護者」切手発行

リトアニア郵便は世界中の郵便当局と連携してウクライナ支援切手の発行を企画した。「レジスタンス切手」の発行直後の3月21日にウクライナ支援切手図案の募集を公表した。図案公募期限は3月31日、切手発行日を5月6日とした。コンテスト結果は4月20日に発表された。1位には女性デザイナーのキリーテ(E. Kirytė)女史が描いた『抱擁』(図15)が選ばれた。

彼女は『ウクライナのすべての人々を抱きしめて(hug) 伝えたい。『「私たち

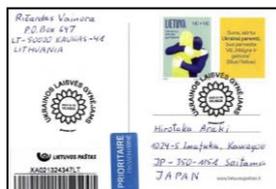


図 16. (左) 切手コンクール 1 等作品の絵はがき FDC



図 17. (右) 切手コンクール 1 等作品の絵はがき

は全てを見た。私たちは自由と幸福を願う。だから、抱擁する人を、平和とぬくもりと愛を表す姿」を象徴的

に描くことにした』と受賞の喜びを述べた。切手図案コンテスト 1 等～3 等の入賞者には 300 ユーロの賞金が出るようになっていたが入賞者全員が賞金をウクライナ救済基金へ寄付したと報じられている。

尚、コンクール 1 等の作品は切手図案に採用され、5月6日に切手及び絵はがき図案として発行された。又、2 等賞、3 等賞の作品も切手発行と同時に公式絵はがきとして発売された(図16～図20)。

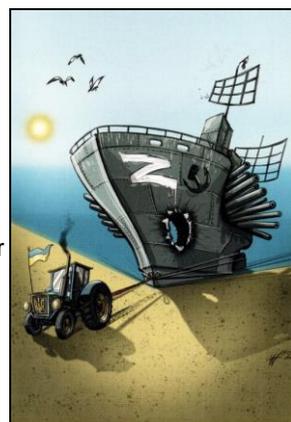
尚、図18のウクライナ支援切手シートの上には『ウクライナ自由擁護者』文言、2枚のラベルには『ウクライナ支援金は全額公的支援機関『青と黄(“Mėlyne ir geltone” =Blue/Yellow)へ贈られます』の文言が記載されている



図 18. 1 等作品切手シート

図 19. 切手コンクール 2 等作品 絵はがき

(ロシア軍艦を曳航するウクライナ農民のトラクター)
Kyjivo Aleksandr Nikiituk 氏作品



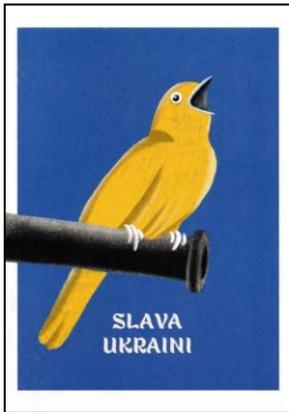


図 20. 切手コンクール3 等作品絵はがき (ウクライナ国鳥 Nightingale=和名サヨナキドリ) Giedrė Svaldenytė 女史作品

7. 「ウクライナへ軍用ドローン进行贈る」キャンペーン

5 月 25 日リトアニア郵便とネット放送局 Laisve TV(リトアニア)は、『軍用ドローン(バイラクトル TB2) 1 機をウクライナにプレゼントしよう』と資金提供を視聴者に呼びかけて 3 日半で 5 百万ユーロ(約 7 億円)の目標を達成した。

これを知った製造元のバイカル社(トルコ)は「名誉ある資金調達」として無償でリトアニアに寄付する。集まった資金は

ウクライナの人道支援に使うことを公式 Twitter で発表した。これに感激したリトアニアのアヌシャウスカス国防相も公式 Twitter で驚きの声を上げ、集まった資金はバイラクトルのために必要な弾薬購入の他はウクライナの支援に向けられるとして、『トルコよありがとう!』と感謝のメッセージを結んでいる。

この運動の資金調達方法として使用されたのが「フレーム切手」の発行だった。

6 月 9 日リトアニア郵便は「バイラクトル」図案の寄付金付きフレーム切手(図 21、図 22)を発行し、寄付金全額(5 百万ユーロ)をリトアニアの公式ウクライナ支援組織『Mėlyne ir geltone=Blue/Yellow』に寄贈した。

リトアニア郵便は、ドローン寄贈に加えて国内のジャーナリストや著名人と共に『ドローン切手で外国首脳や国際機関リーダーへキャンペーンメッセージを送ろう!』と呼びかけている。



図 21. (上)軍用ドローン支援切手貼り国際便



図 22. (左)軍用ドローン(バイラクトル TB2)図案の寄付金付きフレーム切手

参考文献

- 『リトアニアの歴史』アルフォンサス・エイディンタス 他 3 名共著 明石書店
- 『バルト三国の歴史』アンドレス・カセカンブ著 明石書店
- Lithuania Post “Philately News”
- HUFFPOST News(2022. 6. 3 付ニュース)
- 地図写真 Wikipedia
- 図 4 フランス切手 小泉文明氏所有

■稲門フィラテリー第23回総会開催

コロナの影響で開催を2回中止しましたが、本年は次の要領で開催を予定しております。会員の皆様のご出席をお待ちしております。

開催日時：2022年10月23日（日）

総会：13：00～13：50

講演：14：00～15：30

「日本郵便黎明期ヒストリー」小原英樹
会員

場所：早稲田大学(教室未定)

懇親会：16：30～18：30 高田牧舎

尚、別途正式にご案内申し上げます。

コロナの状況により、中止になる可能性もごさいますが、その時にはご連絡申し上げます。

■訃報

謹んで次の通りお知らせ申し上げます。

吉沢忠一会員 2021年5月14日ご逝去

西村寿一郎会員 2022年7月9日ご逝去

ご冥福をお祈り申し上げます。

◇編集後記◇

今年は3年ぶりに総会の開催が予定されている。しかし、8月末時点のコロナの状況を見ると、不安になってきます。一方、会報85号には、沢山の寄稿を頂き、その結果、一部を次号掲載することになってしまいました。誠に申し訳なくお許しを頂きたい。次号以降も今号のように、たくさん寄稿頂ける様、会員の皆様にお願ひする次第です。

■ゴールドポストその後

前号で報告した新宿北郵便局前のゴールドポスト(写真右)が5月25日に大隈講堂前に移設されました。新宿北局のポストは赤に戻り、ポスト移設の告知が掲示されていきました。東京オリンピック2020大会女子レスリングで金メダルを獲得した須崎優衣選手(早稲田大学所属)ゆかりのポストですので、設置場所としては大隈講堂前の方がふさわしいかと思ひます。



新宿北郵便局のポストと移設の告知



大隈講堂前に移設されたポスト(8月16日撮影)

発行日：2022年9月1日

発行・著作：稲門フィラテリー

発行人：青柳次男

〒150-0002

渋谷区渋谷1-11-3 正栄ビル4階

(株)英国海外郵趣代理部内

稲門フィラテリー事務局

編集担当：池澤克就 青柳次男

本会報からの無断掲載・複製は、メディアを問わず禁止します。